

春日部の春に、大型イベントが帰ってきました!!

\\ 対面での開催は4年ぶり!! //

第42回 春日部 藤まつり

4/23、春日部駅西口ふじ通りで開催。
沿道には趣向を凝らした模擬店が並び、パレードやキッズダンス、よさこい・ソーランなど華麗な演技が披露されるなど、大いににぎわいました。



\\ 有観客での開催は4年ぶり!! //

大風あげ祭り

5/3・5、西宝珠花 江戸川河川敷で開催。晴天に恵まれた両日、多くの観客が見守る中、「世界」と「平和」の大風が、青空に舞い揚げられました。



5/5の大風落下事故につきましては、被害者の方々をはじめ市民の皆さまにご迷惑とご心配をお掛けしたことをおわび申し上げます。
今後は事故の検証を行い、再発防止に取り組んでまいります。

4年ぶりの開催!!

第35回 春日部大風マラソン大会

5/4、庄和総合公園周辺で開催。
全国から集まった約4,300人のランナーは、美しい田園風景を眺めつつ、土手を吹き抜ける風を感じながら気持ちよさそうに走っていました。



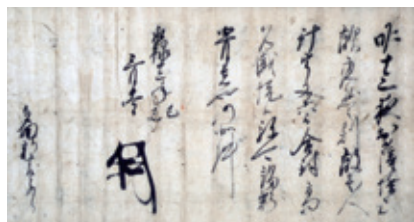
かすかべ親善大使の
平井 信行さんも疾走!



かすかべ 今昔絵巻

101 かすかべの文化財 vol.21

文化財課・郷土資料館ブログ
「ほごログ」も日々更新中!



▲北条氏政の感状

今月号では、「北条氏政の感状」を紹介します。感状とは、武将が、味方となった武士の戦功をたたえる文書のことをいいます。
この感状を出した武将は、戦国大名の北条氏政で、日付の下に花押という自筆

のサインから確認できます。
永禄11(1568)年12月、武田信玄が、駿河国(現在の静岡県中部)の今川氏真を攻め、今川氏真の義兄の北条氏政は、今川氏を助けるため、駿河国の薩埵山(現在の静岡市由比付近)で武田信玄と対陣しました。この時の争いは薩埵峠の戦いと呼ばれ、この感状はその際に出されました。
この感状を受け取ったのは、多田新十郎という武士で、薩埵山で対陣中の永禄12年3/13に武田方が夜襲を仕掛けてきた際に、味方の武士の針子文六と共に武田方の武将一人を討ち取り、翌14日に賞

されたものです。
多田新十郎は岩付(槻)の太田氏の旧臣で、その子孫は、江戸時代には粕壁宿の名主や問屋役を務めたことから、市内に伝わってきました。
市内に伝わる中世の古文書として、現存するものはほとんどなく、昭和50年11/17に春日部市指定有形文化財(古文書)となりました。
この古文書は、春日部市史に掲載され、また郷土資料館でも期間限定で展示していますので、ご覧になってはいかがでしょうか。

図文化財課(内線4834)

\\ 北条氏政の感状にもチャレンジ! //

郷土資料館 古文書講座(入門編)

とき...7/9・16・23・30(全て日)
10:30~12:00(全4回)

ところ...教育センター

内容...古文書の読み方の基礎を学ぶ

対象...古文書を初めて読む人 30人(申し込み順)

申し込み...6/14(水)から直接、電話で郷土資料館(☎048-763-2455)、または市☎へ